北野24期だより

発行責任者 田辺聖晴

2016.6月 吉日 発 行

編集者 坂本成男

VoL ab 51-2

湖畔のいで湯と近江牛懐石大満足大満喫 小雨の水郷めぐり風情アリ、八幡商人街散策

曇り空の近江八幡駅、買出し先着の幹事団もびっくり、時間前に全員集合。迎えのバスを待つ 身はつらい、宿に着くなりビールはどこに、部屋割り温泉いい気分、所用で遅れられた山本先生 御到着まずは一杯。宴会6時、さあ飲むぞ食べるぞその前に記念撮影皆いい顔してね、はいバター 山本、菊井両先生を中心に集った15名、幹事長田辺の発声でカンパーイ、総合司会は前田さん

食事は噂の近江牛、ビールに焼酎 お酒にウイスキーストレートでね 次はあんたの番です3分以内で まとめてね、酔っぱらいには無理 な相談かな、アッと言う間に4、5分 さて、時間も来ましたお後は部屋で 積もる話は語るも爆笑、聞くも大変 おなかが痛いよぉビールはあるの 休暇村の夜は51年の時空を超え 弾ける笑顔とともに更け行くので ありました。

おやすみなさい、また明日。



(写真提供は小泉さん、有難う御座います)



二日目は水郷めぐり、雨がかすかに降るかという天気、でも滋賀県民の中村(旧姓則包さん)曰く、雨も風情があっていいものよ、のとおり、葦の中を行く屋形船、正調江州温度も何か懐かしく、とても楽しいい一時間の船旅でした。下船後、タクシーでお食事処へ、予約の定食にアルコールも少し、皆さんホントお元気で、ようやるワ。食後1時半、地元のガイドさんの案内で

3時ちょうど、手荷物を預かって頂いていた昼食処到着、丁寧なガイドさんに皆でお礼を言い近江 八幡駅へ、楽しい二日間を事故もなく、二日酔いもなく(ホントです)全員元気よくそれぞれの自宅へ

編集雑記

梅雨はすぐそこ、暑い夏も必ずやって来ますが皆さん達者で乗り切って行きましょう、来年はより多くの皆さんと再会できる事と確信しています。でも、残念ながら計報です、福山治美さんが5月9日にお亡くなりになりました。ご冥福をお祈りいたします。合掌。福山さんには、闘病中にもかかわらず、今回の旅行に御厚志を頂いております。有難うございました。7月に福山さんを偲ぶ会の開催が計画されています。案内が御座いましたら、宜しくご参加お願いします。

の帰途についたのでした。皆さん気を付けて、また来年元気でお会いできる事を祈って、さようなら。